

東京文化財ワーキング2019企画事業

小金井市史刊行記念講演会

『小金井市史』刊行を記念してトークセッション形式での講演会を開催します。通史編及び各資料編を執筆・編集された市史編さん委員会委員が時代概要や市史の見所についてお話しします。

令和元年11月2日(土)

午前10時～午前11時30分

※開場は午前9時30分から

会 場	小金井 宮地楽器ホール小ホール
交 通	JR中央線「武蔵小金井駅」南口より徒歩1分
講 師	小金井市史編さん委員会委員4名[原始～中世、近世、近代、現代の各分野]
定 員	150名(申込み順)

申込方法 往復はがきまたはEメールに講演名・住所・氏名(ふりがな)・

年齢・連絡先の電話番号を記入し申込み先へご送付ください。

一度に2名まで申し込みが可能です。

申込先 小金井市文化財センター「小金井市史刊行記念講演会係」

◆はがき送付先◆

住所: 〒184-0003 小金井市緑町3-2-37

◆Eメール送付先 [小金井市教育委員会生涯学習課宛]◆

アドレス: k020199@koganei-shi.jp

備 考 受付状況等については、問合せ先へご連絡ください。

《問合せ先》 小金井市教育委員会生涯学習課文化財係

☎042-387-9879

企画展

小金井の 石造物



とき 令和元年11月1日(金)~12月25日(水)

9:00~16:30

月曜休館（祝日の場合は翌日）

入館無料

ところ 小金井市文化財センター（旧浴恩館）

緑町3-2-37 浴恩館公園内

電話 042-383-1198

東京の文化財



徳富蘆花旧宅（蘆花恒春園）

目次

東京文化財ウィーク 2019 が始まります！	1～3
東京 9 区文化財古民家めぐりのあゆみ	4～5
「文化財を活かす」	6～7
東京都立埋蔵文化財調査センター企画展「ひと×いきもの」	8

東京文化財ウィーク 2019 が始まります！

東京文化財ウィークとは？

東京都教育庁では、毎年 10 月、11 月の文化の秋に、都内の文化財により親しんでいただくことを目的として「東京文化財ウィーク」を開催しています。

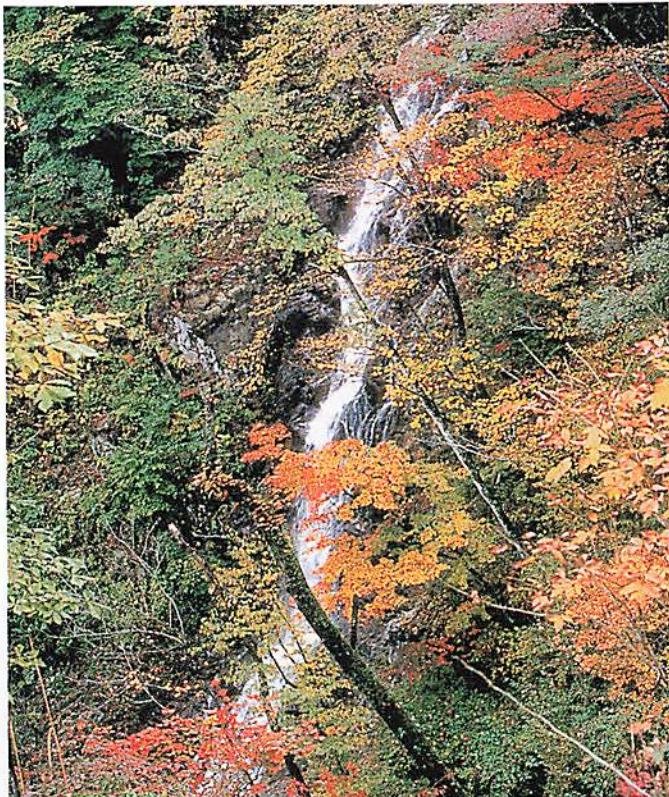
その期間には都内各地で集中的に文化イベントが開催され、10 月 26 日（土）から 11 月 4 日（月）までの期間には、通常公開していない文化財の多くも公開されます。今年の秋は、東京の歴史を訪れてみませんか。

都内の文化財を一斉公開！



【上水記】(文京区)

江戸時代中期の江戸に布設された上水道の記録である上水記は、10月26日から11月4日までの間のみ特別公開されます。



【旧三河島汚水処分場唧筒場施設】(荒川区)

大正11年(1922)に稼働した我が国初の近代下水処理施設です。今はその役割を終え、巨大なポンプや下水管を目の当たりにすることができます。

【三頭大滝】(檜原村)

三頭大滝が斜面を滑り落ちる姿は雄大で、都内でも有数のブナの自然林と調和した優れた景観です。

各文化財所在地では、文化財の解説カードを無料で配布します。



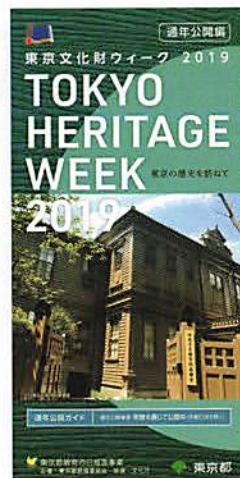
東京文化財ウィーク 2019 ガイドブックの紹介

東京文化財ウィークのガイドブックは、公開事業に参加する文化財の解説や現地へのアクセスなどの情報を網羅しています。

また、関連する文化イベント(企画事業)の情報も全て掲載しています。

ガイドブックは通年公開編と特別公開・企画事業編の2種類を配布しており、都庁の観光案内所や区市町村の文化財担当窓口、都立図書館、博物館などで無料で手に入れることができます。

この機会に是非ガイドブックを見ながら文化財めぐりをお楽しみください。



新規参加の文化財

今年度から新しく東京文化財ウィークに参加することになった文化財の一部を紹介します。



【旧中村研一邸】(小金井市)

洋画家中村研一の旧宅です。吹き抜けのある居間を中心とした開放感のある建築で、多摩川から湧き出た水を利用した庭園の中には茶室(花侵庵)もあります。敷地内には小金井市立はけの森美術館が併設されています。



【洗足池公園】(大田区)

豊かな水をたたえる洗足池とその周囲の樹林が見事な景勝地で、江戸時代の紀行文にも多く登場します。明治以降は勝海舟の別邸が建てられたゆかりのある地で、9月にオープンした大田区立勝海舟記念館も話題になっています。

特別企画

【旧前田家本邸での催し】

・駒場ガイドの会 特別ガイド

旧前田家の建物としての魅力と加賀百万石で知られる前田侯爵家の歴史をボランティアガイドが御案内します。

・蓄音器聴き比べ

～前田家が聴いた時代の音～

金沢蓄音器館館長のお話も交えて、時空を超えた音の世界に浸っていただきます。

【視覚・聴覚障害者社会教養講座】

今年も文化財に関連した視覚・聴覚障害者社会教養講座を開催します。

・視覚障害者社会教養講座

勾玉づくり体験と触れて学ぶ縄文時代の生活

・聴覚障害者社会教養講座

東京都埋蔵文化財センターで縄文に触れる
～遺跡庭園「縄文の村」見学と勾玉づくり
体験で縄文時代を感じよう～

各イベントについて、具体的な内容や会場へのアクセス等、より詳しくは、「東京文化財ウィーク2019ガイドブック特別公開・企画事業編」を御覧ください。



【旧前田家本邸（洋館）】

○見学に当たってのお願い！

文化財は私たちの大切な宝物であり、後世に受け継いでいくべき財産です。文化財を見学するときはマナーを守って御鑑賞ください。

撮影禁止の場所もありますので、現地の指示や、ガイドブックに従ってください（ガイドブックには現地の施設情報も載っています。）。